

～米栽培体験学習～

たわわに実った稲を収穫

稲刈り体験

まちかど
トピックス

10月4日(土)、金井島にある町の第5水源地近くの水田で、米栽培体験学習塾の稲刈りが行われました。この事業は、普段農業とふれあうことのない親子に米作り体験をしてもらい、開成町産のお米をPRするとともに、都市型農業への理解を深めることを目的に毎年開催しています。

横浜市、座間市、平塚市などから参加した親子は、農業委員会委員やJAかながわ西湘開成支店女性部の皆さんを指導者として、かまを使った昔ながらの稲刈りを体験しました。黄金色に実った稲を一束ずつ丁寧に刈り取り、慣れない農作業に汗を流していました。

10月25日(土)の収穫祭は10年目の今年初めて瀬戸屋敷で行いました。収穫した新米は参加者に配布され、うれしいお土産になりました。

産業振興課 ☎84-0317



実りに感謝 瀬戸屋敷のお月見



9月14日(土)、瀬戸屋敷で瀬戸屋敷倶楽部主催のお月見が開催されました。主屋の縁側には、ススキやだんご、野菜などが供えられた伝統的な十五夜飾りが整えられ、秋の収穫を祝いました。

夕方からは、主屋で琴と尺八の合奏「お月見コンサート」が開かれました。

心なごむ日本の音色に、来園者は魅了され、静かに聴き入ったり、口ずさんだりしていました。

月はあいにく雲にかすんでいましたが、音色が届いたのか、その夜遅く、瀬戸屋敷をぽっかり照らしてくれました。

産業振興課 ☎84-0317

あこがれのサッカー選手 奥寺康彦さんがスポ・レクにやってきました!



10月5日(日)、かながわアスリートネットワークの協力により、元サッカー日本代表選手の奥寺康彦さんが、少年サッカー教室の講師として「かいせいスポ・レクフェスティバル2008」にやってきました。

会場には奥寺さんを目見ようと、サッカーファンなど多くの見学者が来場し、熱いまなざしを注いでいました。

世界最高峰のリーグと言われたドイツのブンデスリーガで活躍した初めての日本人選手である奥寺さんは、プロ意識が高く、上達するには、練習のときから真剣に、また、考えてプレーすることがたいせつであると、とても熱心に指導していました。

子どもたちは同じグラウンドに立つあこがれの奥寺さんからの直接の指導に、真剣に聞き入っていました。教室終了後は、記念撮影も行われ、とても貴重な体験ができました。

生涯学習課 ☎82-5221

2100

SOYINKI

この広報紙は環境にやさしい古紙製全率100%の再生紙と大豆油墨を使用しています。

編集・発行 開成町行政推進部企画政策課

2008年(平成20年)11月1日 5,500部発行

〒258-8502 神奈川県足柄上郡開成町延沢773番地

電話 0465(83)2331 FAX 0465(82)5234

ホームページアドレス <http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/>

メールアドレス kikakuka@town.kaisei.kanagawa.jp